

# 宮崎ふるさと愛寄附金活用事業 平成30年度寄附金額：327,206,000円(事業活用額：178,056,000円)

宮崎市では、「未来を創造する太陽都市『みやざき』」の実現に向け、地域の多様な主体が持つ知恵やノウハウを共有し、新たな価値を見い出す「共創」の考え方に基づき、まちづくりに取り組んでおり、皆様からの寄附金を有意義に活用させていただきました。

※寄附金は、宮崎ふるさと愛寄附金推進事業(ふるさと納税事業)に要した費用を除いた残額を基金に積み立てた上で、翌年度、皆様の意向に沿った分野の事業に振り分けています。

※「⑨その他(市長におまかせ)」を選択いただいた場合、①～⑧の分野における選択割合に応じて振り分けられています。

## 太陽いっぱい！ 「みやざきブランド」を育てるまちづくり ①農林水産業：48,163,000円

活用事業例: 農業後継者育成支援事業

基金充当額: 14,141,670円

農家の後継者が就農しやすい環境を整え、新規就農者の確保を図るために、一定の要件を満たす農家の後継者に対し支援しました。



## 文化やスポーツに 親しむことができるまちづくり ②文化・スポーツ：35,301,000円

活用事業例: 芸術文化連盟運営費助成事業

基金充当額: 1,200,000円

市民全体の文化芸術活動の活性化及び向上と、地域に根ざした文化芸術の振興を図るために、各種文芸大会の開催や子どもの文化芸術活動を支援する活動を行う宮崎市芸術文化連盟の運営を支援しました。



活用事業例: スポーツ少年団活動支援事業

基金充当額: 18,289,495円

スポーツを通じた青少年の健全な育成を図るために、スポーツ少年団の活動や少年団同士の交流事業、地域貢献活動等を支援しました。



## 子どもから高齢者まで、 安心して生活できるまちづくり ③福祉：28,644,000円

活用事業例: 地域福祉活動推進補助事業

基金充当額: 13,898,000円

地域福祉活動を推進するため、見守り活動やふれあいサロン、ボランティアの育成等、地域の実情に応じた活動を展開している地区社会福祉協議会を支援しました。



## 生涯を通して健康に暮らせるまちづくり ④健康：7,666,000円

活用事業例: 結核予防事業

基金充当額: 7,666,000円

40歳以上の市民を対象に、胸部エックス線検査(デジタル撮影)を実施し、結核の予防及び早期発見に努めることにより、市民の健増進を支援しました。



## 豊富な観光資源を生かした 「泊まって楽しい」観光のまちづくり ⑤観光：16,263,000円

活用事業例: 青島ビーチ魅力アップ事業

基金充当額: 5,263,000円

青島ビーチへの来場者の増加及び青島地域の活性化を図るために、ビーチの最高の空間・雰囲気を味わえる「青島ビーチパーク」の開設と来場者への利便性向上及び誘客につながる取組に対して支援しました。



## 自然環境や景観を大切にするまちづくり ⑥景観：11,247,000円

活用事業例: 花と緑のまちづくり推進事業

基金充当額: 11,247,000円

一年中花のあるまちづくりを推進するため、市民等が自主的に行う植栽活動を支援するとともに、拠点となる公園等への花苗の植栽及び維持管理を行いました。



## 郷土に誇りと愛着をもつ感性豊かな 「みやざきっ子」が育つまちづくり ⑦教育：23,627,000円

活用事業例: 小・中学校教育教材用具等購入事業

基金充当額: 23,627,000円

学習指導要領に基づいた教育課程を実施するために必要な教材等を整備し、学習環境の充実を図るとともに、児童生徒の教育環境の充実のために、老朽化した机や椅子の更新を行いました。



## 防災体制が充実した 安全で安心して暮らせるまちづくり ⑧消防・防災：7,145,000円

活用事業例: 女性消防団活動事業

基金充当額: 3,788,000円

「自分達のまちは自分達で守る」という郷土愛護の精神のもと、地域防災の一翼を担う消防団の育成強化、消防団員の待遇改善を図るとともに、女性消防団員の活動を支援しました。

